

山口県  
美祢市  
定住  
ガイド

Sunde  
mi~  
ne!

緑豊かな美祢市にすんでみませんか。

# 【MINE市の概要】

# MINE

## INFORMATION

美祢市は、山口県西部のほぼ中央部にあります。市の南部には中国縦貫自動車道のインターチェンジが3箇所設置され、車での利便性の良いところです。また、市内には日本最大級のカルスト台地「秋吉台」や、国の特別天然記念物である大鍾乳洞「秋芳洞」などがあり、豊かな自然環境のもとで暮らすことができます。

### index

- 02 MINE市の概要
- 04 イベント
- 06 自然
- 08 美祢で暮らす人々
- 18 教育
- 20 MINE暮らし地図
- 24 移住補助制度



### 位置

### 特徴

美祢市の大きな魅力のひとつに日本最大級のカルスト台地「秋吉台」、日本屈指の大鍾乳洞「秋芳洞」をはじめ、天然記念物の「景清洞」「大正洞」、日本名水百選の別府弁天池など、悠久の時の流れを感じる大自然が挙げられます。そして、春の桜、夏の緑、秋の紅葉、冬の雪化粧など、自然と共に四季の移ろいを感じながら暮らすことができます。

### 面積

**472.64 km<sup>2</sup>**

### 人口

**23,247人**

（令和2年国勢調査）

### 人口密度

**49.2人/km<sup>2</sup>**

### 世帯数

**9,405世帯**

（令和2年国勢調査）

**すんでみ～ね、美祢市。**

## 県内市町村からのアクセス



### 新幹線・鉄道で(美祢駅まで)

下関駅から		1時間10分(70分)
長門市駅から		36分
萩駅から		1時間15分(75分)

### 車で(美祢駅まで)

下関から		45分
長門から		35分
萩から		50分
宇部から		1時間(60分)
山口から		35分
周南から		1時間10分(70分)
岩国から		1時間45分(105分)

## 地震

気象庁データベース  
(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>)に  
記録が残る約100年の間に  
震度4以上の地震は発生していません。

## 降水量(3年間の平均値)



出典: 気象庁ホームページ([https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/annually\\_a.php?rec\\_no=81&block\\_no=0769&year=&month=&day=&view=](https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/annually_a.php?rec_no=81&block_no=0769&year=&month=&day=&view=))  
「秋吉台 年ごとの値(2016年、2017年、2018年の3年間の平均値)」

## 主要都市からのアクセス



### 新幹線・鉄道で(美祢駅まで)

東京駅から		6時間10分
新大阪駅から		4時間
広島駅から		1時間45分(105分)
福岡駅から		1時間40分(100分)

### 車で(美祢駅まで)

広島駅から (広島駅)		2時間25分(145分)
福岡駅から (小倉駅)		1時間5分(65分)
福岡駅から (博多駅)		1時間50分(110分)

### 飛行機で

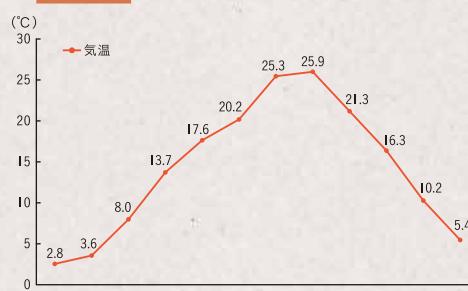
東京から (羽田空港)		2時間30分(150分)
----------------	--	--------------

## 市の花・木

どちらも市内ではよく目にすることでき、  
市民に親しまれています。



## 気温(3年間の平均値)



出典: 気象庁ホームページ([https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/annually\\_a.php?rec\\_no=81&block\\_no=0769&year=&month=&day=&view=](https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/annually_a.php?rec_no=81&block_no=0769&year=&month=&day=&view=))  
「秋吉台 年ごとの値(2016年、2017年、2018年の3年間の平均値)」

## 観光スポット



### 秋吉台

秋吉台(あきよしだい)は、美祢市の中・東部に広がる日本最大のカルスト台地です。1955年に国定公園(秋吉台国定公園)に、1964年に特別天然記念物に指定されています。



### 秋芳洞

秋吉台の地下に広がる日本屈指の大鍾乳洞。年間を通じて約17°Cの洞内には、黄金柱や百枚皿など多くの鍾乳石が見られます。特別天然記念物に指定されています。



### 別府弁天池

カルスト地帯特有の湧水で摂氏14度と冷たく、コバルトブルーに染まった神秘と伝説の湧水池。清冷な水は、日本名水百選に選定されています。近くでニジマス釣りや料理が楽しめます。



### 美祢さくら公園

美祢市役所横を流れる厚狭川河川敷には約120本の桜並木があり、春になるとソメイヨシノが咲き誇り、川に映る桜を見ることができます。満開の時期になると多くの人が訪れます。

# イベント Event



FESTIVAL

## お祭り

豊かな自然と人々の交流があふれる美祢市では、  
様々なお祭りが開催され、  
毎年多くの人たちを魅了しています。

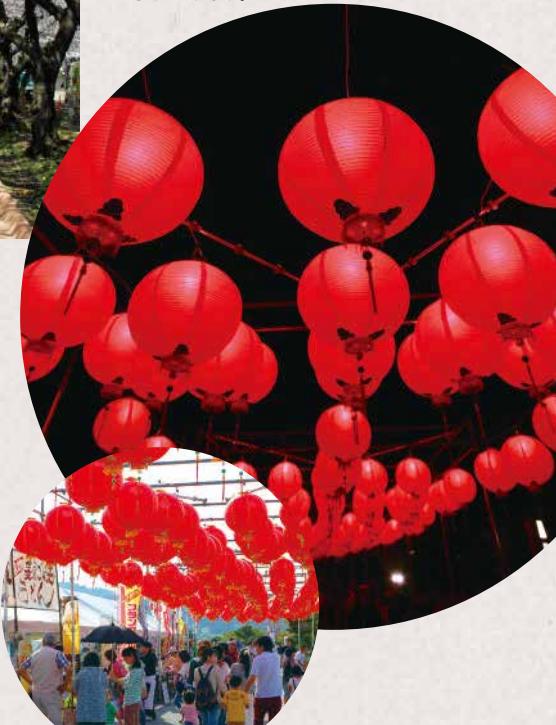


### 01 みね 桜まつり

美祢市役所横の厚狭川河川敷には約200本の桜が咲き、期間中はライトアップされ多くの花見客で賑わいます。4月第1土曜日にはみね桜まつりが開催され、ステージイベントやバザーお店などが行われます。

### 02 美祢ランタンナイト フェスティバル

美祢市と国際交流している台湾最大のお祭り「ランタン祭り」で使用しているランタンを取り寄せ美祢市で行います。日本の提灯祭りや、一般的なイルミネーションイベントと違い、台湾から寄贈含めの大小1000個以上のランタンが心和ませ、魅了してくれます。



TRADITIONAL

## 伝統

美祢市の文化財は、  
世代を超えて伝承されてきました。  
これからも後継者へ引き継ぎ、  
地域に根付かせ継承していきます。

### 01 別府念佛踊り

毎年9月8日、堅田厳島神社の境内で舞われる踊りで、腰輪楽、鶏頭樂、花楽の3つがありますが、今は、腰輪楽・鶏頭樂を「念佛踊り」と言い、花楽は、「子踊り」と言って、6~7才の男子6人が境内の舞台で踊るようになっています。この踊りには、土地の開発と水源(弁天池)についての2つの伝説があり、「この郷に人が住む限り念佛踊りを奉納する」ことを誓って、引き継がれ、伝えられてきたと言われています。



### 02 別府岩戸神楽舞

毎年11月初旬に執行される壬生神社秋季例祭の前夜祭で行われる神楽舞で、古事記や日本書記に記載されている「国生み」や「天の岩戸」の物語を基に13曲目で構成され、仏教色のある曲目が排除されている点に特色があります。また、舞のテンポは速く洗練され、他に類のない形式を保っています。別府岩戸神楽舞保存会では、地元の小学生らとともに、この神楽舞の継承活動を行なっています。



輝く個性  
彩る  
暮らしき



SPORT

## ス ポ ー ツ

日本最大級のカルスト台地である秋吉台では、サイクリングやトレイルランなどのスポーツイベントが開催されます。他では味わうことのできない感動、出会い、発見、学びがたくさんあることから、近年人気を集めています。

### 01 みねすとろん

秋吉台の雄大な景色やおいしい地元グルメがたっぷり楽しめるサイクリングイベント「みねすとろん」。全国から集まったサイクリスト達が美祢をまるごと堪能します！



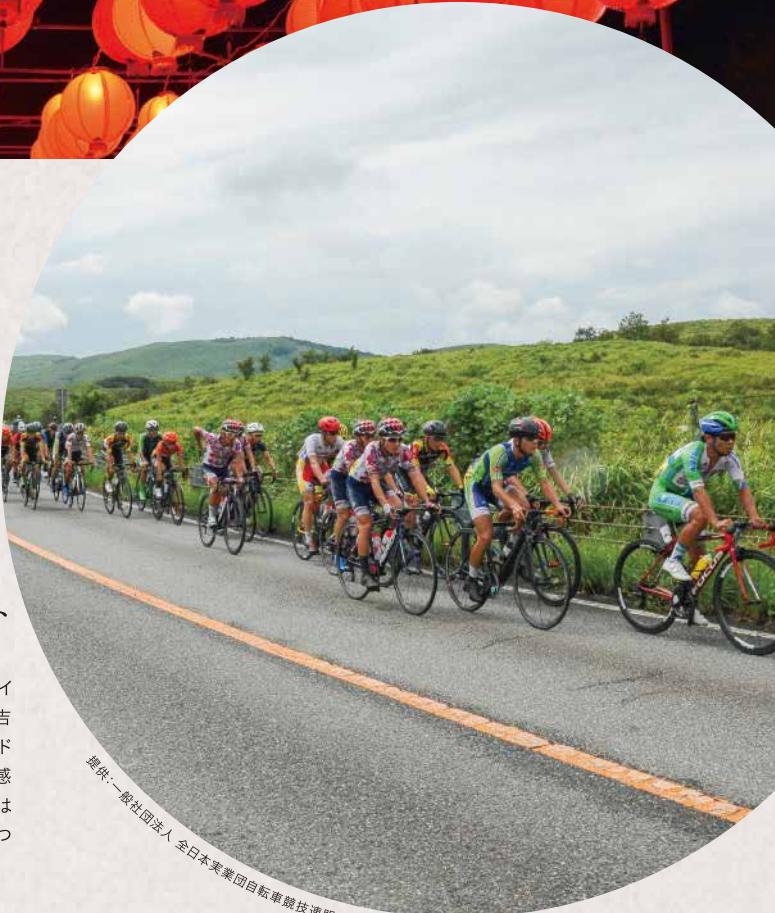
### 02 美祢秋吉台 カルストウォーク

日本最大級のカルスト台地「秋吉台」を歩く大会です。なだらかな起伏に富んだ台上で、秋風に吹かれ自然を感じながらのウォーキングを楽しんでいただけます。



### 03 秋吉台カルスト ロードレース

国内のプロやアマチュアのサイクリストが一同に集結し、秋吉台を疾走する自転車ロードレース。選手と観客との距離感が近く、中でもプロ部門ではチーム戦術なども見所の一つです。



### 04 秋吉台カルスト TRAILRUN

日本最大級のカルスト台地「秋吉台」を走るトレイルラン。雄大で美しい景観を持つ日本最大級のカルスト台地「秋吉台」国定公園をステージに、ランニングを通して心身を鍛えるとともに、人・自然・地域の共生共栄を目指すことを目的としています。



### 各種スポーツ施設

市営の温水プール、市民球場、テニスコートなどがあり各種スポーツイベントが開催されています。



# 自然 *Nature*

GEO PARK

## ジオパーク

2015(平成27)年9月、Mine秋吉台ジオパークとして、市全域が山口県内で初めて日本ジオパークに認定されました。ジオパークとは、「地域・大地(ジオ／Geo)」と「公園(パーク／Park)」を組み合わせた言葉で、「大地の公園」を意味し、地球を学び、楽しめる場所のことと言います。美祢市では、地域の自然や歴史、文化の成り立ち、仕組みを楽しみつつ学ぶ場所として、観光客のみならず、地域の子どもから大人までもがその魅力を肌で感じて生活をしています。また、ユネスコ世界ジオパークの認定に向け、ジオパーク活動に取り組んでいます。

### 01 秋吉台 カルスト展望台

秋吉台カルスト展望台は、秋吉台東台の南部に位置する展望台です。展望台からは、秋吉台のカルスト地形や草原地帯を一望することができます。



### 02 カルスター

Mine秋吉台ジオパークセンター「カルスター」は、ジオパークの情報発信を行う観光案内所。カフェを併設する無料休憩所があり、大きな窓からは秋吉台の大自然を一望できます。



### 04 長登銅山跡

長登銅山は奈良時代から1960(昭和35)年まで断続的に銅を採掘していた日本最古の国営銅山です。ここで採掘された銅は、東大寺の大仏にも使用されたことがわかっています。



### 03 江原ウバーレ と集落

カルスト台地では、石灰岩が雨水などに溶かされて、ドリーネと呼ばれる窪地ができます。この地域には、複数のドリーネがつながった、谷状の地形であるウバーレの中に発達した集落があります。



### 05 荒川 水平坑跡

大嶺炭田の無煙炭(燃やしても煙の出にくい石炭)を採掘した穴です。明治時代に造られた、穴のまわりのレンガを今でも見ることができる貴重な遺産です。※原則、一般の方の立ち入り禁止です。



### 06 海軍 キーストーン

海軍キーストーンは、1908(明治41)年に海軍が作った、石炭を掘り出す穴の出入口に設置されていたものです。海軍のシンボルであったサクラとイカリのマークが刻まれています。



### 07 万倉の大岩郷

万倉の大岩郷では、最大7mにも及ぶ巨大な岩石が一面に広がっています。一見すると、岩石が斜面を流れ下ってきたようですが、実は、割れ目に沿って岩石が風化・侵食されてできたと言われています。



# が育む 秋吉台ジオパーク



ジオカフェ

## 08 取組

日本ジオパーク認定を十分に活かすため、地域の魅力を高める取り組みや情報発信などによる活用・PRを推進し、美祢市の認知度や都市イメージの向上、広域・観光交流の活性化、市民経済の活性化など、市全体の活力向上に繋げています。

## 09 ジオ学習・ ジオガイドの育成

市内の小中学校ではジオ学習をおこなっています。こどもたちに自分のまわりの地域や伝統、文化へ興味を持ち、ふるさとへの誇りと愛着をもってもらおう、それを継承していくこうという心を育もうと取り組んでいます。また、Mine秋吉台ジオパークを訪れる人々、地域の人々にその魅力を見て、聞いて、感じてもらうために、ジオガイドの養成にも努めています。ジオガイドはジオパークの貴重な地質構造、地形の専門的知識の他にその奥にある歴史、文化、人々の暮らしといった多様な知識を学んでいます。



## 10 ジオツアーア

Mine秋吉台ジオパークでは、ジオツアーと呼ばれるガイド付きのツアーを行っています。貴重な自然遺産を保全しつつ、ジオガイドしか知り得ない、とておきの情報を提供する新たな体験ツアーです。秋吉台の草原地帯をトレッキングをしたり、洞窟探検をしたり無煙炭の炭鉱跡をめぐったりと、様々なツアーがあります。



### SPECIALITY FOODS

## 特 産 品

美祢市ならではの  
豊かな大地が育む作物は  
味も栄養も満点です。

## 01 秋芳梨

秋芳梨は美祢市秋芳町で生産されている二十世紀梨です。その特色は、甘味と酸味のバランスの良さ、そしてなんといっても、みずみずしくてシャリシャリとした食感にあります。カルスト台地特有の排水の良さ、昼夜の寒暖差、土壤中の豊富な有機質と長年にわたる秋吉台の石灰分の流入によって糖度の高い、おいしい梨が育ちます。8月下旬から9月中旬には、観光農園で「梨狩り」も行われています。

## 02 美東ごぼう

肉質の柔らかさと風味の良さが人気の「美東ごぼう」は全国で高い評価を受けています。その美味しさは、江戸時代以前からの産地、美祢市美東町赤郷地区の土壤が育んだものです。この地帯の赤土は、酸化した強い粘土質のため、ごぼうがじっくりと成長し、きめが細かく柔らかな、香り高い一品となります。

## 03 厚保くり

美祢市厚保地区では、排水良好で肥沃な土壤と昼夜の気温格差が大きい気象条件を活かした、「甘くて大きい」くりづくりを行い、「厚保(あつ)くり」として販売を行っています。大玉で甘みが強く、風味が良いのが特徴のくりです。9月中旬～10月中旬には、くり拾い農園で「くり拾い」も行われています。

01



02



03



### AGRICULTURE

## 農 業

農業は美祢市の  
代表的な産業の一つです。  
自然相手の厳しい仕事  
でもあります。

米をはじめ、ごぼうなどの野菜、栗、梨などの果樹の生産が行われています。全国の中山間地域と同様、高齢化や担い手不足など様々な問題を美祢市の農業は抱えています。しかし、農業は私たちに安全な食料を供給してくれるだけでなく、豊かな自然環境を保全する大切な役割も担っています。農業のはじめ方、農業のリスクや厳しさ、そして農業の楽しさ、そんなことを就農相談や就農体験で理解し、新規就農にチャレンジされる方もおられます。

自分にあった  
仕事を探そう!

住んでみいね! ぶちええ山口  
<http://www.ymg-iji.jp/working/>





# 美祢で 暮らす人々

*Mine people*

PEOPLE

## 美祢魅力 発掘隊

地域おこし  
協力隊

01



井上義章さん

職業：美祢魅力発掘隊員（地域おこし協力隊）  
出身地：山口県山口市  
現住所：山口県美祢市秋芳町別府  
移住した年：2020年7月

### 地域おこし協力隊の ミッションに惹かれて 美祢市への移住を決意

以前は製薬関係の会社でセールスをしており、中国5県を飛び回っていました。「すでに作られているものを売るのではなく、ものづくり自体にも関わりたい」、「まちづくりや地域づくりに挑戦したい」と新しい仕事を探していた時に、たまたま美祢市の地域おこし協力隊（美祢魅力発掘隊）の募集を見つけました。「地域の食資源を活かした商品の販売促進・開発、インターネット等による地域

の魅力発信」というミッションがまさに私のやりたいことと合致しており、「これだ！」と思いました。実は、過去に少しだけ美祢市に住んでいたことがあり、美祢市のいいところや、地域の人たちの人の良さはよく知っていましたので、美祢市のために何かしたいという気持ちもありました。応募したところ、ありがたいことに採用され、2020年7月に山口市から移住してきました。

### 地域の皆さんと共に 美祢市の魅力をPR

現在は、美祢魅力発掘隊として、ミッションをクリアするためにさまざまな活動を行っています。これまで、名水百選にも選ばれている「別府弁天池」の湧き水を使った琥珀糖「水ノ露」のブランディングや、「別府弁天池」で養殖した鰐を使った鰐寿司のブランディングのお手伝い、私の活動内容や別府地区の情報を掲載したフリーペーパー「名水新聞しづく」を発行しました。現在進行形で挑戦しているのは、「花尾山“幻の鳥居”復活プロジェクト」です。美祢市と長門市のちょうど境目にある花尾山山頂には、通称「権現様（正式名称：吉野神社）」のお社があるのですが、その傍にはかつて鳥居が立っていた痕跡があります。秋吉台、山口県内の山々、日本海、視界の良い日は九州の国東半島まで見渡せるこの地に鳥居復活を実現しPRにつなげ、観光客や登山者を呼び込み、美祢市のさらなる活性化を図っていかたいと思います。また、登山者の皆さんが楽しく、安全に登山できるように登山道の整備も同時に進めています。今回はクラウドファンディングで資金を募っており、この取り組みもまた、美祢市のPRと

秘めたまち。  
美祢市は可能性を  
挑戦できる。  
足りないからこそ、



して発信出来ればいいなと思っています。

### 私が思う美祢市は 「総合的に豊かなまち」。

美祢市の魅力は、やはり観光資源がものすごく多いところだと思います。秋吉台、秋芳洞、別府弁天池、白水の池などの観光スポットもそうですが、別府念佛踊りや神楽舞など伝統文化におけるコンテンツも盛りだくさんです。もっと山口県全域に分散したらいいのにと思うくらい、美祢市にぎゅっと集まっていると感じています。それともう一つは、人の温かさですね。皆さん穏やかですが想いの強い方が多く、本当に親切です。私はどちらかといつも何かを考えてせかせかしているので、美祢市の皆さんといふと時間の流れがゆっくりしているのを感じます。自然、伝統文化、人、これら全てが美祢市の魅力で、総合的に「豊かなまち」だと感じています。

### 不自由が楽しくなる 自然と共にある暮らし。

山口市から美祢市へと、同じ県内で、しかもお隣に住むわけですから、移住に不安はありませんでした。以前住んでいたこともありますし。ただ、冬の寒さは心配でした。実際に冬を迎えるとやっぱり寒くて、エアコンの効いた部屋からキッチンへ行くとシンクが凍っている…なんてこともあります。でもそれは家の古さも関係していますので、最近の家のように断熱がしっかりしていれば問題ないと思います。移住して1年半が経ち、もうすっかり美祢市の暮らしに馴染んでいます。田舎に移住する際、一番心配なのは地域の方々と仲良くやっていくかどうかだと思いますが、美祢市、特にこの別府地区

においてはそんな心配は全く不要でした。皆さんとてもオープンかつ親切な人たちばかりで、こちらから声をかけなくても積極的に話しかけてくれ、美祢市全体や別府地区に関する事や生活の知恵などいろんなことを教えてくださいます。のんびりとおしゃべりを楽しむ機会も多く、気がつけば2時間…なんてことは日常で、予定が組みにくいう嬉しい悩みを抱えているくらいです（笑）。もちろん、生活する上で田舎ならではの不自由は多少あります。例えば、土曜に行ける病院がなかったり、コンビニが早く閉まってしまうなど。でも、逆に不自由を楽しもうと気持ちを切り替えたことで、日が昇って日が沈むまでという自然と共にいる本来の暮らしを手に入れられ、移住前に比べると自分の中にゆとりも生まれました。たくさんのモノや情報に振り回されているより、穏やかなこの暮らしの方がずっといいと今では感じています。

### チャレンジしたいなら 迷いなく美祢市へ移住を！

今後の目標は、第一に、美祢魅力発掘隊員の残りの任期で、与えられた使命を全うすることです。美祢市の魅力をたくさん発信したいですし、美祢市にお金が入ってくる仕組みをつくりたいですね。それと、私のような移住者をもっと増やし、新しい風を吹き込んでもらうことで、美祢市をもっともっと面白くしていきたいです。まだまだないものが多い美祢市ですが、逆を言えば、それはビジネスチャンスがたくさんあるということ。つまり、美祢市には、移住者が活躍できる場が絶対あるということです。チャレンジ精神が旺盛な方にとって、美祢市は最高のまちです。ぜひ一緒に美祢市を盛り上げていきましょう。

\*1) 美祢市では、平成28年度から総務省が支援する制度を活用し、都市圏在住者を「美祢魅力発掘隊（総務省：地域おこし協力隊）」として委嘱し、地域協力活動に従事しながら、隊員の定住・定着を図る取り組みを進めています。



PEOPLE

## 美祢魅力 発掘隊

地域おこし  
協力隊

02



中川孝典さん

職業：美祢魅力発掘隊員（地域おこし協力隊）  
出身地：佐賀県佐賀市  
現住所：山口県美祢市美東町大田  
移住した年：2021年4月

### 美祢市だからこそ 携わることができる 秋吉台ジオパーク事業。

山口大学理学部への進学を機に、佐賀県佐賀市から山口県山口市に移住し、大学院も含めて9年間、地質について学び、研究してきました。美祢市の地域おこし協力隊に着任したのは令和3年4月のこと、「秋吉台ジオパークで大自然の魅力を発見・発信する」というミッションに対し、これまで培ってきた知識を活かせば何かのお役に立てるかもしれないと思ったからです。大学院在住時

の私の指導教員がジオパークの推進に力を入れており、よく話を聞いていたことも影響していると思います。

### 美祢市の地質の魅力を 多くの人に届けたい。

現在は、地域おこし協力隊の一員として、美祢市の地質にどんな魅力があるのかをわかりやすく伝えるため、さまざまな活動をしています。例えば、秋吉台にいくつあるジオサイト、いわゆる見どころに設置する看板のデザインや内容を考えたり、市内の小中学校でジオ学習の出前講座を実施したり、イベント開催時に顕微鏡コーナーを担当したりなどです。これまで最も達成感があったのは、秋芳洞内にモニタリング装置を設置して、リアルタイムでCO<sub>2</sub>と温度、湿度を観測できるようにしたことです。通常、洞窟内にリアルタイムで観測できる装置を設置するのはすごく困難なことなのですが、美祢市はたまたまWi-Fi環境が整っており、実現することができました。Mine秋吉台ジオパークセンター「Karstar」内には、観測値が表示されるモニターを設置しており、この数値を見てもうことで、一人でも多くの方に美祢市の自然に興味を持っていただけなら嬉しいですね。また、得られたデータをもとに、洞内のCO<sub>2</sub>がどういう気候条件と相関しているのか、また、観光客の数とはどんな関係があるのかなどを分析し、論文にして発表するのが今後の目標です。

思いの外、好立地。  
生活に困ることは  
特別見当たらぬ。  
お隣の山口市で暮らしていたこともあります。

風土がある。

受け入れてくれる

どんな人でも

美祢市には、

ドに出られることは、何よりのメリットです。すでにネームバリューのある秋吉台ですから、たくさん的人が美しく壮大な景色を求めて来られます。来てくださった方に、「この石にはこういう化石があるんですよ」と説明すると、景色を面白がってもらったり、もう一步踏み込んだところに興味を持ってもらったり、皆さんの表情がぱッと変わるんですよね。それを見られるのはこの仕事の醍醐味だと感じています。そうそう、もう一つ、真倉の大岩郷もぜひ訪れてほしい場所です。大きな岩がゴロゴロと積み重なっていて、国の天然記念物にも指定されているのですが、とても見応えのある景色です。美祢市は地質学的に本当に魅力が満載です。

### 不安は無用！美祢市は 移住者大歓迎のまち。

美祢市はどんな人でも受け入れる風土が育っているので、移住に対して不安を抱く必要はないと思います。それに、一度移住したからと言って、一生住み続けなければいけないというルールもありません。もちろん、ずっと住み続けてもらって、一緒に美祢市を盛り上げていけるのが一番ですが。ですので、まずはあまり重く考えず、美祢市を実際に訪れて雰囲気を味わってみてはいかがでしょう？それで自分に合っていると感じたのなら、飛び込んでみたらいいと思います。私もまだ地域おこし協力隊になってやっと1年程度で、任期終了の3年後にどんな選択をするのかは明確になっていませんが、ここで何か始められるものを見つけたらぜひ居続けたいですし、もし場所を選ばない事業を始めるのなら、美祢市に拠点を置くのもいいなと思っています。それくらい美祢市は穏やかで住み心地のいい地域です。きっと楽しめると思いますよ。

### 秋吉台はやっぱり魅力的。 美祢市の地質は面白い。

私にとっての美祢市の魅力は、やっぱり秋吉台があることですね。すぐにフィール



PEOPLE

## 美祢魅力発掘隊<sup>※1</sup> 地域おこし協力隊

あなたの街に“住みます”プロジェクト「住みます芸人」

03



関さん(40)

関 和紀さん(快盗スズメ)  
鹿児島県出身、吉本興業株式会社に所属(東京NSC12期)。令和3年8月、「住みます芸人」として東京から移住。特技はDIY。



白川さん(40)

白川 誠さん(快盗スズメ)  
鹿児島県出身、吉本興業株式会社に所属(東京NSC12期)。令和3年8月、「住みます芸人」として東京から移住。特技は料理。妻はピン芸人のウッティ。



ウッティさん(42)

白川桂子さん  
愛知県出身、吉本興業株式会社に所属(東京NSC18期)。令和3年8月、「住みます芸人」として東京から移住。特技はバルーンアート。夫は「快盗スズメ」の白川誠さん。

あなたの街に“住みます”プロジェクト

2011年4月からスタートした、吉本興業ホールディングスの地域プロジェクト。  
全国47都道府県に「住みます芸人」を居住させ、笑いの力による地域活性化を目指す。

「地方で活躍したい！」  
縁もゆかりもない美祢で  
「住みます芸人」に。

白川：きっかけは会社(吉本興業)の「あなたの街に“住みます”プロジェクト」です。僕も関も鹿児島県出身で地方での活動を希望していました。そんな中、美祢市が美祢魅力発掘隊(地域おこし協力隊)を募集しているのを知り、特産品を活用した商品開発や空き家のDIY、JR美祢線の利用促進などミッ

ションの面白さに惹かれて、縁もゆかりもない場所でしたが、移住したいと手を挙げました。僕は調理師免許を持っているし、関は内装業の経験があるので、ちょうどいいなと思ったんです。

関：移住を検討するためにインターンで美祢市を訪れたのですが、僕の出身の徳之島にとても風景が似ているのに驚きました。自然が豊かでのんびりして、心が穏やかになるのを感じました。違うのは海がないくらい。「あ、もう絶対ここに来よう！」って思ったのを覚えてています。

ウッティ：コロナ禍の影響で東京ではライブが激減していたので、ちょうどいい機会ではと思いました。それに、「快盗スズメ」が以前から地方での活躍を希望していましたから、応援したい気持ちもありました。でも、移住を決めた一番の理由はやっぱり子育てですね。東京ではなく、縁がいっぱいの田舎で伸び伸び育てたいとずっと思っていたんです。

白川：驚くことに、つかまり立ちしかしてなかった娘が、美祢市に移住して1週間で走り回るようになりました。東京の狭いアパートでは、動き回れるスペース

がなく、圧倒的に運動量が足りてなかったんだなと実感しましたね。

関：大人はどんどん太るのにね…。

白川：とにかく東京に比べて圧倒的に水がおいしいんですよ。ということは、必然的に料理もおいしくなる。それでつい食べ過ぎてしまって。僕は20kg、関は10kg太ってしまいました(笑)。

堀越地区の魅力や  
美祢線の歴史を  
多くの人に伝えたい。

関：僕は今、JR美祢線12駅それぞれの歴史を勉強して、実話を参考にしたフィクションの物語を作っているところです。将来的には「12駅物語」のようなタイトルをつけて、お芝居にして披露するのが目標です。できればふるさと劇団を結成して、地域の皆さんと一緒に舞台に立ちたいですね。2024年に美祢線は全線開通100周年を迎え、記念ラッピング車両も運行するですから、お披露目はそのタイミングがベストかなと思って進めています。

白川：僕は、特産品を使ったメニュー開発に取り組んでいます。僕らの住む伊佐町堀越地区には大きな岩が無数に転がっている「万倉の大岩郷」という観光スポットがあるのですが、それをヒントに「大岩ゴロゴロカレー」を作りました。大きめにカットしたこんにゃくと、堀越の特産品の椎茸を丸々入れて岩を表現したカレーで、これが結構おいしいんですよ！イベント時にスープカレーにして提供することもあります。それと、大岩郷のデータスポット化、聖地化も構想中です。大岩郷が天然記念物に指定されたのが、昭和10年12月24日のクリスマスイブなので、何か

※1) 美祢市では、平成28年度から総務省が支援する制度を活用し、都市圏在住者を「美祢魅力発掘隊(総務省:地域おこし協力隊)」として委嘱し、地域協力活動に従事しながら、隊員の定住・定着を図る取り組みを進めています。



特別な場所にできないかなと思いまして。あとは、美祢市のPR動画を制作して、YouTubeにアップしています。

**ウッティ:**私はYouTubeの動画編集をしたり、バルーン教室を開催したりしています。ほか、2022年3・4月は、山口新聞のコラム「東流西流」で、美祢市での活動や子育てについて書かせていただきます。コロナ禍でイベントが相次いで中止になり、芸人としての活動がなかなか思うようにできていないのが現状ですが、美祢市を活性化するためにできることは何でも挑戦していくつもりです。

**関:**こうしていろんな活動をする中で、徐々に美祢市の皆さんに顔を知つてもらい、声をかけてもらえることも多くなりました。僕らにとって第一のゴールは、「美祢市での認知度100%」です。今はこの達成を目標に突っ走るだけですね。

### 人々の温かさと、充実した観光スポットが美祢の魅力。

**関:**実際に移住して、僕はすごく住み心地がいいと感じています。自然の豊か

さもそうだけど、人の温かさも大きな魅力かなって思っています。

**白川:**確かに。東京は人が多いけれど、人との関わりは少ない。美祢市は人が少ないけれど、人と関わることが当たり前という印象。たまたま僕らを見かけた地域の方が、「どの辺に住んでるの?」って話しかけてこられた時は、あまりにもフレンドリーなので思わず笑ってしまいました。

**ウッティ:**ご近所さんが野菜や猪の肉を突然お裾分けしてくれたり、「困ったことがあったら何でも相談しておいで」と言ってくれたり、美祢市の皆さんはとても移住者に対してウエルカムなんですね。

**関:**僕の場合は、美祢市の人には僕を自然に受け入れてくれたし、僕も美祢市の人を何も考えずに受け入れられたっていう感じです。皆さん気負ってないですし、誰に対しても親切なのを実感しています。

**白川:**もう一つ魅力を挙げるとすれば、秋吉台や秋芳洞など観光スポットがたくさんあるところですかね。僕ら家族は毎月1回は必ずサファリランドに行っています。小動物と触れ合える



コーナーがあって、行きたびにいつも娘は大喜びです。

**関:**僕は別府弁天池の青さに驚きましたね。噂には聞いていたんですが、「これぞ透き通ったブルー!」といった美しさです。他にも見どころがいっぱいあって、美祢市はまさに自然の宝庫だと思います。

### 任期終了後もずっと美祢市に暮らしたい。

**白川:**田舎暮らしで困ることはないかとよく聞かれますが、考えても思い浮かばないんです。コンビニまで車で20分かかりたり、夜はお店が早く閉まりますが、生活に困るほどじゃない。美祢市は言わば「ほどよい田舎」なんですね。

**ウッティ:**移住前、唯一不安があったとすれば、美祢市には小児科の夜間救急病院がないことでした。でも、調べたところ、お隣の市の病院まで車で40分程度で行けることがわかり、だったら大丈夫だろと思いました。美祢市ってちょうど山口県の真ん中にあって、実はすごく便利な場所なんですね。高速道路の入口まですぐだし、新幹線の乗車駅や空港までも30分程度ですし。

**関:**僕は美祢市には海がないと言いま

したが、車さえあれば日本海にも瀬戸内海にも行けるんです。市内をドライブしているとよく釣具屋さんを見かけるんですけど、それだけ海が近い存在なんだと思います。逆を言えば、車が運転できなかつたらちょっと大変かもしれませんね。

**白川:**美祢市に移住を考えている人にアドバイスするならば、「車は運転できた方がいい!」ですね。これは絶対に譲れない。あとは、地域の人たちと早く打ち解けたいのなら、殻に閉じこもるではなく、自分を開放した方がいいということ。地域の方がウエルカムなのだから、自分も受け入れ態勢万全でいた方が絶対に早く馴染めると思います。

**ウッティ:**特に都会から移住した場合は、人ととの距離の近さに驚くかもしれませんのが、慣れてしまえば全く気にならないですし、むしろありがたい気持ちの方が勝ってきます。地域で助け合う暮らし方が、今はすごく心地いい感じています。

**関:**まだ半年しか住んでいませんが、任期終了後もずっと住みたいと思うくらい、僕らは美祢市の暮らし気が気に入っています。美祢市の魅力を一人でも多くの人に伝えられるよう、これからも頑張りますよ!



美祢市の未来を担う

人材の育成に取り組んでいます。



PEOPLE

## 美祢魅力発掘隊<sup>※1</sup> 地域おこし協力隊

美祢市公設塾 mineto 運営スタッフ(株式会社FoundingBase所属)<sup>※2</sup>

04



mineto  
眞柄史織さん(23)

千葉県出身。国際教養大学(秋田県)卒業後、「日本の地方で教育に関わりたい」という夢を叶えるために株式会社FoundingBaseに入社。趣味は尺八。2021年8月に美祢市に移住。



mineto  
鴻中弘貴さん(25)

静岡県出身。慶應義塾大学卒業(1年間休学してアフリカに留学)。東京の人材系ベンチャー企業を経て株式会社FoundingBaseに入社。2021年8月に美祢市に移住。



mineto  
安重春奈さん(23)

山口県山陽小野田市出身。慶應義塾大学卒業。在学中は牛島利明研究会に所属し、限界集落を研究。東京の人材紹介会社を経て株式会社FoundingBaseに入社。2021年11月に美祢市に移住。

眞柄: 私も大学の頃から、地方を教育で盛り上げていきたいと思っていました。だから、田舎に住めて、しかも「mineto」に関われるこの移住は、私にとってはメリットでしかありませんでした。

美祢市の人々は思ったよりずっとウエルカムだった。

鴻中: ジャあ実際に移住してみてどうですか? 想像と違ったところはあった?

眞柄: 思った以上によそ者に対してウエルカムだったので、すごく驚きました。大学の頃、田舎で地域活動をしようとすると、住民の皆さんのが「なんか新しい人が入ってきたらしくってザワザワして、柱の影からちょっと覗いている…」っていう状況が結構あって、そういうのが当然なんだと思いました。でも、美祢市の人たちは「ようこそ! さあ一緒にやつていこう!」って言ってくださる方が多くて、スムーズに馴染んでいきましたね。

鴻中: 確かに! 移住後に関わってきたのはまだ美祢市のはんの一部の人たちなんでしょうけど、皆さんオーブンな印象があります。温かくて、やさしくて、さらに面倒見が良くて、いろいろ助けていただいている。生活面はどうですか?

眞柄: コンビニもスーパーもカフェもおいしい食べ物屋さんもあるし…。それに温泉! 温泉があるのは大きいですね。

安重: 大体のものがそろっているし、ないものがあったとしても、美祢市は山口県の真ん中にあるので、車さえあればお隣の市まですぐ。今はネット通販もできるし、生活に困ることはまずないです。ただ、本屋さんはもう少し増えたら

「都会を離れたい」  
「公設塾に興味あり」  
それぞれの理由で移住

鴻中: 美祢市に移住して僕と眞柄さんは半年、安重さんは3ヵ月が経ちます。2人は美祢市への移住に不安はありました?

眞柄: 全く! 私は千葉出身ですが、どこに行っても何でもそろいすぎている都

会に違和感みたいなものがあって、地方に出たくて大学も秋田県を選んだくらい。なので、美祢市への移住は楽しめしかなかったです。

安重: 私は山口県山陽小野田市出身なので、大きな括りで言えば、美祢市も地元。全く不安はなくて、むしろ、いつか地元のためになることをしたいと思っていたので、美祢市の公設塾に関わることがとても嬉しかったです。

鴻中: 実は僕も全然不安はなくて、ど

ちらかというと、高揚感が大きかったです。ただそれは、美祢市への移住というよりも、「mineto」に携われることへの期待感だったかな。大学のゼミでは、教育を軸にした社会イノベーションを研究していたので、一般的な塾とは異なり、好奇心や挑戦をメインに据えて子どもたちの生きる力を育むスタイルの「mineto」なら、自分が学んできたことが活かせ、やりたいことができそうだと思いました。

※1) 美祢市では、平成28年度から総務省が支援する制度を活用し、都市圏在住者を「美祢魅力発掘隊(総務省:地域おこし協力隊)」として委嘱し、地域協力活動に従事しながら、隊員の定住・定着を図る取り組みを進めています。

# 運営を通じて、 「mineto」の 美祢市公設塾



いいな。本屋さんが増えれば、子どもたちが文化に触れる機会も増えると思うんですよね。

**湯中:**あとは、欲を言えば、コンセントとWi-Fi完備のカフェが増えると嬉しいですね。ただ、僕たちが現在住んでいるのは、美祢市の中心でも施設が充実した地域なので、もしかしたら、他の地域はこれより多少不便なのかもしれません。交通手段がないために「mineto」に通えない子どもたちもいるので、その辺りは解決できないかなと模索中です。

## 素直で純粋な 子どもたちは 美祢市の宝物。

**眞柄:**「mineto」のプロジェクトを通じて、何か感じているものがありますか？

**湯中:**美祢市の子どもたちは、素直で純粋で面白がる力をすごく持っています。天体望遠鏡を持ち込んで土星を観察したときの子どもたちのキラキラとした表情は忘れられませんね。それと、まず自分でやってみて、それをいかに楽しむかを考え、その考えに基づいて実践していくっていう一連の流れをさうっと

こなしてしまう子が多いのも驚かされています。みんなすごい可能性を秘めているので、成長を全力でサポートしたくなりますね。

**安重:**現在、子どもたち主体で、「人」にスポットをあてた美祢市の新しい観光マップを作っています。子どもたち自身が地域のお店に行って大人たちにインタビューするんですが、もうみんなイキイキとした表情をしているんですよね。感想を書いてもらったら、「美祢市には何もないと思っていたけど、すごく面白い人がいた」、「みんなで美祢市を作ってるんだと思った」、「美祢市に生まれてよかった」など嬉しい声がいっぱい並ぶんですよ。こっちまで元気をもらっています。

**眞柄:**子どもたちは成長も著しいです。「mineto」でいろんなプロジェクトに参加するうちに、前に出るのが苦手だった子たちが「ここにちは！」って元気に挨拶するようになったり、「これをやってみたい！」って発言するようになったり。友だちをさりげなくフォローする様子も見られて、リーダーシップだけでなく、フォロワーシップも磨かれているのを感じます。



**湯中:**僕が一番感心したのは、子どもたちの中に「賞賛の文化」が息づいていること。普通子どもたちって誰かのいい行いに対して、冷やかしたりしゃうじじゃないですか。でも美祢市の子どもたちからは自然に褒める言葉が出てくるんです。大人でも難しい「お互いを尊敬する」ということを、いつも簡単にクリアしてるんですよね。日頃、美祢市の人たちがお互いを認め合い、助け合ったりしているのを見ています。子どもたちを通じても、美祢市はいいまちなんだなって改めて思います。

## 美祢市の魅力は 今も残る原風景と 「何にもない」こと。

**湯中:**美祢市の魅力ってなんでしょう？

**眞柄:**私にとっては「何にもない」こと。都会に息苦しさを感じて移住をしてきたので、極端に言えば、誰かが敷いたレールの上しか歩けないのが都会。都會にいる限り、本物には出会えないってどこかで思っていました。だから私は、「自分で」何かができる美祢市がとても生きやすいんです。何にもないことに不便さや不自由を感じる人もいるで

しょうけど、私のように「何にもない」に救われる人もいます。何にもないからこそ作る喜びがあるので、そこを面白がれる人なら美祢市への移住はおすすめですね。

**安重:**私は大学生の頃から帰省するたびに山口県のあちこちに行ってますが、美祢市が一番美しいまちだと思います。古い家もきれいなままだし、田畠も荒れていないし、昔ながらの原風景という感じで、美祢市だけ50年くらい前から時が止まっているんじゃないかなと思うくらい。でもそれがすごい安心感につながっています。実際、そんな風景を守り続けるのはとっても大変なことだと思います。でも、美祢市には稻作や畑作をやってくれる人がいて、畠を手入れしてくれる人がいる。大変なことを担ってくれる人がいるということは、本当にいい地域の証なのだと私は思います。そして、そんな人たちが住む美祢市が、私には希望に思えるんですね。ちょっと大きさですか。

**湯中:**なるほど。僕も日々に日に美祢市への愛着が増しています。「mineto」の運営を通じて、美祢市の子どもたちの成長をしっかり支え、大好きなまちに貢献したいですね。

# 移住者等支援団体 インタビュー

誰でも参加可能な  
「赤郷を盛り上げる会」で  
美祢市を元気にしたい。

01 れっどばーいづ  
田邊博通さん



どのような活動をする団体?

赤郷に住んでいる人や赤郷に職場がある人など、赤郷地区にゆかりのあるメンバーが集まった「赤郷地区を盛り上げる会」です。設立は2006年で、団体名は赤郷の「赤」を取って命名しました。「ばーいづ」とあります、性別も年齢も関係なく約50名が参加しています。

主な活動は?

主にお祭りなどの地域行事に参加したり、ボランティア活動を行っています。

楽しいこと、  
面白いことを創造して  
美祢の魅力をもっと高めたい!

02 マナガタBASE  
村田 誠也さん

どのような活動をする団体?

2017年に設立した真長田を楽しみたい人が集まった団体です。メンバーは真長田地区に住んでいる人だけでなく、

どのような活動をする団体?

移住を希望される方と美祢市、地域住民とのマッチングを図ったり、実際に移

移住前に美祢市の暮らしを  
経験してもらい、  
ミスマッチを防いでいます。

03 おむすびの里  
吉村 徹さん





ご年配の方が以前されていたソフトボール大会を復活させたり、誰でも参加できるボウリング大会を開催したりなど、交流を目的としたイベントもやっています。

### 活動を始めたことによる変化は？

まずは、ちょこちょこ顔を合わせ、さまざまな情報を交換することで、自然と助け合うようになったことでしょうか。地域の行事や伝統を自分たちが引き継いでいかねばという意識がより強くなった気もします。

また、移住者が地域に馴染むのに時間がかからなくなったことも大きな変化です。赤郷地区にゆかりのある方なら大歓迎のオープンな団体なので、交流のきっかけを提供しているだけでなく、

困ったことやわからないことがあったとき、気軽に相談できる場として活用してもらっています。

### 今後の目標を教えてください。

赤郷をもっと盛り上げたいです。そして、その赤郷の盛り上がっている様子を見て、美東町のほかの地区も盛り上がり、その美東町を見て、美祢市のはかの地区も盛り上がり、その美祢市を見て山口県全体が盛り上がる…、と赤郷が山口県を盛り上げる中心的な存在となり、「どうしたらこんな風になれるん

だろう？」と目指してもらえるモデルになりたいです。

そんな赤郷の様子を見て、「美祢で暮らしてみたい！」とたくさんの人に思ってもらえたなら嬉しいですね。



美祢市の他地区や宇部市、山口市などいろんなところから参加しています。いろんな人が集まる場所、交流を生む場所にしていきたいと考えているので、真長田に興味のある方ならどなたでも歓迎します。

### 主な活動は？

地域のお祭りやイベントに出店したり、ワークショップを開いたり、ここに集まつてバーベキューや飲み会をしたりと、とにかく集まってワイワイ楽しくやっています。最近だと宇部市のお祭りに焼き鳥店を出したり、美祢市のライブフェスで

ワークショップを展開しました。

### 活動を始めたことによる変化は？

「マナガタBASE」は真長田を盛り上げる基地であり、地域外の人にとっては、真長田と美祢市を体験できる場所です。ですから、私たちの飲み会やイベントに参加した他地区の人が、私たちの想いに共感してくれたり、真長田を好きになってくれて、実際に移住してくださったケースもあります。

また、他地区から移住して来られた方や、夫婦のどちらかが他地区出身の方など



から、「マナガタBASE」に足を運んだことですぐに地域に馴染めた」と言われることもあります。真長田が徐々に元気になってきている手応えはあります。

### 今後の目標を教えてください。

とにかくできるだけ長続きさせたいです。今参加してくれている子どもたちが大きくなって県外に進学や就職をしても、「マナガタBASE」のことや一緒に過ごした楽しい時間を思い出して、真長田に帰ってきたらいいなと思います。それと、もっと楽しいこと、面白いことをどんどんやって、真長田を元気にしたいです。そして、その元気な様子を知った方に、一人でも多く移住していただくのが目標です。

住された方のサポートをしています。一人でも多くのこの地区の人口を増やしてまちを活性づけること、将来を見据えてもともとの住民と移住者が一緒になって地域づくり、まちづくりをすることを目的に励んでいます。

### これまでにどのようなサポートをしてきた？

まずは移住を希望される方のお話をしっかりと聞き、こちらからも美祢市の暮らしを説明しています。憧れや夢だけでは希望されている方には厳しい現状を伝えたりもします。それでも移住を希望

される場合は、この地区にある古民家「結いの館」に3~4ヶ月程住んでもらい、生活を体感していただいています。就農を希望される方は一緒に農作業もします。実際に美祢市の暮らしを知り、



地域住民とも交流を図り、納得したうえで「美祢市に住みたい！」と思ってくださる方だけに、再度相談に乗るようにしています。移住される方は人生をかけて来られるのですから、ミスマッチは防がなければなりません。私たちも責任を持って関わっていかねばと考えています。

### 活動を始めたことによる変化は？

「結いの館」で体験生活を終えられた後に移住された方々は、すっかり美祢市に馴染み、しっかりと生活されています。その様子を見て、私たちの活動が移

住促進、人口増大に役立っていることは確かだと実感しています。

### 今後の目標を教えてください。

美祢地域の若返りを図るべく、移住者、特に就農してくださる移住者をもっと迎え入れたいですね。そのため行政では手が届かない細やかなところまで、できる限りのサポートを続けていきたいです。そして人口を増やすことでまちを活性化させたいです。安心な老後を想像できるような地域に成長できたら最高ですね。

# 移住者 インタビュー

梨づくりとゲストハウス運営の  
二足のわらじ。  
やりたいことで生きていく喜びを実感。

**01 梨農家**  
「木の村withオフ」  
オーナー  
木村幸弘さん



移住地を美祢市に  
決めた理由は?

梨づくりをするためです。きっかけは、たまたま旅行で美祢市に来て、毎年、梨農園が3軒くらい閉園していると知り、「じゃあ興味があるので僕がやります」と手を挙げたことでした。

昔から林業や漁業、農業に興味があり、後継者がいないという理由で廃業しているのをもったいないと感じていたからです。しかも僕は果物の中で梨が一番好きなので、同じ農業をするなら自分の好きなものをつくりたいと思いました。



癒しが溢れる美祢市に都会的な要素を。  
ゲストハウスで  
大好きな地元を盛り上げたい。

**03 TRIP  
BASE  
COCONEEEL**  
松田寛之さん

目指すのは美祢市の魅力を  
発信するゲストハウス。  
観光の拠点にしていきたい。

**02 古民家ゲストハウス  
「ひまわり」  
オーナー**

矢田部沙季さん



移住地を美祢市に  
決めた理由は?

父が美祢市の出身で、幼い頃から里帰りなどで頻繁に訪れていました。その頃から祖父母の家から見渡せる美祢の風



Uターンすることを  
決めた理由は?

実は上京した当初から美祢市に帰りたいと思っていました(笑)。なので、音楽





### なぜゲストハウスを開設しようと思ったのですか?

「梨農園に近いところ」という条件で住

居を探し、営農組合の方の紹介で現在の古民家を購入しました。僕一人で住むには十分過ぎる広さで、部屋も余っていまして、この状況を何かに活かそうと、遊びに来る友だちのためにゲストルームを作ることにしました。

でもそんなに頻繁には来ないので、だつたらいっそゲストハウスにしようかと。僕は日中ずっと梨農園にいますので接客が必要になる副業は難しいですが、ゲストハウスだったらチェックイン、チェックアウト時以外は不在にしていても特に問題ありませんので好都合だったんです。

### 移住に際して不安だったことはありますか?

どこに移住するにしても不安はつきものだと思いますが、僕の場合は梨づくりという目的があったので、「とにかくやってみよう!」という気持ちだけでやってきました。土地のことや人のことも経済的なこともわからなかつたですが、経験しながら対処していくよと思っていました。

### 今後の展望を教えてください。

まずは梨農家として独り立ちすることで

す。そして、移住・就農に関する成功のモデルケースになり、自分の経験をもとにアドバイスできる存在になりたいです。梨農家として自立できたら、いずれはゲストハウスで英会話教室を開きたいです。「こんな田舎なのに小さい子どもからお年寄りまでみんな英語が話せるの!?'つていつか驚かせたいですね(笑)。



景や納屋の雰囲気が大好きでした。そして、父の定年退職を機に両親が美祢市に移住したこと、私もそこに加わりたいと思うようになりました。「だったら納屋を活かしてゲストハウスをしよう!」と思い立ち、移住を決断しました。

### なぜゲストハウスを開設しようと思ったのですか?

船で世界一周をしたり、アメリカでバックパッカーをしたり、日本各地の島をめぐったりと、以前は私自身が旅人でした。旅の道中にいろんな人たちに助けてもらった経験から、今度は私が旅人をサ

ポートしたいと思い、何ができるかを考えたときに海外で利用したゲストハウスを思い出しました。

気軽に利用できて、いろんな人たちと交流できて…、こんな場所を私も作りたいと、そして、祖父母の家の納屋を活用する、旅人をサポートするという2つの夢を叶えることになったんです。

### 矢田部さんが思う 美祢市の魅力を 教えてください。

すぐそばに自然があるところですね。それと、人がみんな温かいところです。ゲス



トハウスをやると声をあげたら、地域の皆さんがあなたのベッド作りや珪藻土塗りを手伝いに来てくださいました。

皆さんパワフルで個性的な方ばかりで、

この方々がこれからどんどんつながっていけば、美祢市はより活性化してもっともっと魅力的なまちになると思います。

### 今後の展望を 教えてください。

もっと多くの人に知ってもらって、たくさんの方に利用していただきたいですね。ゲストハウス自体のファンも増やていきたいです。

そして来てくださった方に美祢市のいろんなところを案内して、美祢市を好きになってもらいたいです。

の道を諦めてからは東京にいる必要が全くなくなり、美祢市に帰ってゆっくり過ごすのが一番だとUターンを決めました。都会の慌ただしさや人の多さから解放されたかったです。

### なぜゲストハウスをすることに?

東京と比較すると、美祢市での就職先は圧倒的に少ないです。特に私は何の資格もなかったので、おそらく就職するのは厳しいと覚悟していました。ですから、自分で仕事を作る方がいいんじやないかと。そこで40年以上前に閉店した

祖父母の定食屋が利用できないかと思い立ちました。

そこから美祢市が必要としているものとか、観光客の動向などを調べ、宿泊業だったらいいけるのではと思い、出した答えがゲストハウスでした。私は人とコ



ミニニケーションをとるのが好きなので、いろんな人と出会え、いろんな話が聞けるゲストハウスは一石二鳥だったんです。

### 美祢市的好きなところは?

自然が豊かなどかなところです。都会のような喧騒はないので、自分自身とじっくり向き合える時間が取れるのも魅力だと思います。

秋吉台や秋芳洞など県内有数の観光名所もおすすめですが、個人的にはそこら辺の道や田園風景、建物など美祢市の全ての風景に癒されています。寂れたイメージをちょっとでも改善できたら

もっといいなと思いますね。

### 今後の展望を 教えてください。

必ず訪れたい観光スポットとして「TRIP BASE COONEEL」を育て、美祢市の活性化に尽力したいです。観光客に残念な思いはさせられませんからね。せっかく来てもらうんだから、楽しんで帰ってもらいたいです。そしていろんな人たちを巡り合わせる交流の場にしていきたいです。ここからまた美祢市に何か新しいものが生まれるかもしれないと思うとすごく楽しくなります。

# 教 育

## *Education*

FOSTERING GLOBAL HUMAN RESOURCES

# グローバル人材の育成

美祢市教育委員会では、  
地域に誇りをもち、グローバル感覚をそなえた美祢のこどもの育成を図った  
MINEグローバル人財育成推進事業を行なっています。

## 01 イングリッシュクラブ、イングリッシュビレッジ

### MINE ENGLISH CLUB

【美祢イングリッシュクラブ】

小学5・6年生と中学生を対象にした、通年での英語学習講座です。美祢市のALT指導のもと、フォニックス教材やリーディング教材を用いた「英語力を高める学習」と、英語を使って思いや考え方を伝える「コミュニケーション能力を高める学習」を行なっています。



### MINE ENGLISH VILLAGE

【美祢イングリッシュヴィレッジ】

小学3～6年生と中学生を対象にした、年に3回開催されるイベントです。1回目は、山口大学在学の留学生や県内在住のALTと一緒に、グループワークやゲームを行ない交流を深めます。2・3回目は英語検定に向けて、クラス別で文法やリスニング学習、二次面接のトレーニングを行ないます。





## 02 英語検定補助

子どもたちの英語に対する興味・関心を高め、英語コミュニケーション能力の向上を目指して、英語検定の検定料補助を行なっております。

## 03 美祢市公設塾mineto

中学生を対象にした"塾だけど塾じゃない"公設塾「mineto」が、2021年10月に開塾しました。子どもたちの好奇心や挑戦する力を育てることをコンセプトとし、生徒一人ひとりの中にある可能性を興味や関心、希望に応じて学びを選択できる新しいスタイルの塾です。



### 生涯学習の推進

全ての市民一人ひとりが生涯を通して学び続け、個性を発揮できる環境づくりを進めています。各公民館やその他の社会教育施設では、年間をとおして習字、そろばんなどの文化活動、ダンス、体操などのスポーツ・レクリエーション活動がおこなわれています。

### 美祢・山梨子ども交流事業

山梨県山梨市と美祢市の小学生がキャンプを通じて交流する「美祢・山梨子ども交流事業」を行なっています。中学生の「ジュニアリーダー」がサポート役となり、両市のジュニアリーダーが互いに切磋琢磨しながらリーダー性を育んでいます。

### 児童クラブの設置

市内に児童クラブを設置しています。就業などで保護者が放課後と長期休暇中の昼間にいない小学生に安全な生活の場、遊び場を提供しています。クラブの場所は認定こども園や小学校敷地内などです。

# 【MINE暮らし地図】

# MINE AREA MAP

「美祢市」が誕生しました。  
1市2町が合併し  
2008年3月に

旧美祢市と美祢郡美東町、秋芳町の



中国自動車道美祢IC、美祢西ICがあり、JRの駅もあることから交通アクセスの良いエリアです。化石のまちとして知られ、市役所前の国道沿いは「化石館通り」と呼ばれ様々な化石モニュメントが置かれています。のどかな田園風景の中に山口県の出先機関やスーパー、ドラッグストア、市立病院等が集まっています。

## 小学校

- 伊佐小学校
- 厚保小学校
- 大嶺小学校
- 麦川小学校
- 於福小学校
- 豊田前小学校

## 中学校

- 伊佐中学校
- 厚保中学校
- 大嶺中学校
- 於福中学校

## 高等學校

- 山口県立美祢青嶺高等学校
- 成進高等学校

## 病院

- 美祢市立病院



介護老人保健施設グリーンヒル  
美祢が併設されています。

## 分譲住宅団地

- 美祢住宅団地(来福台)

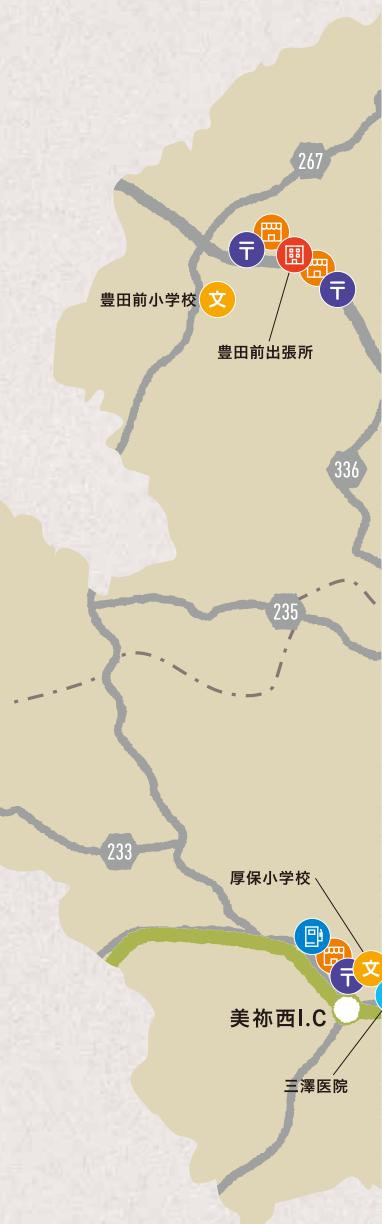


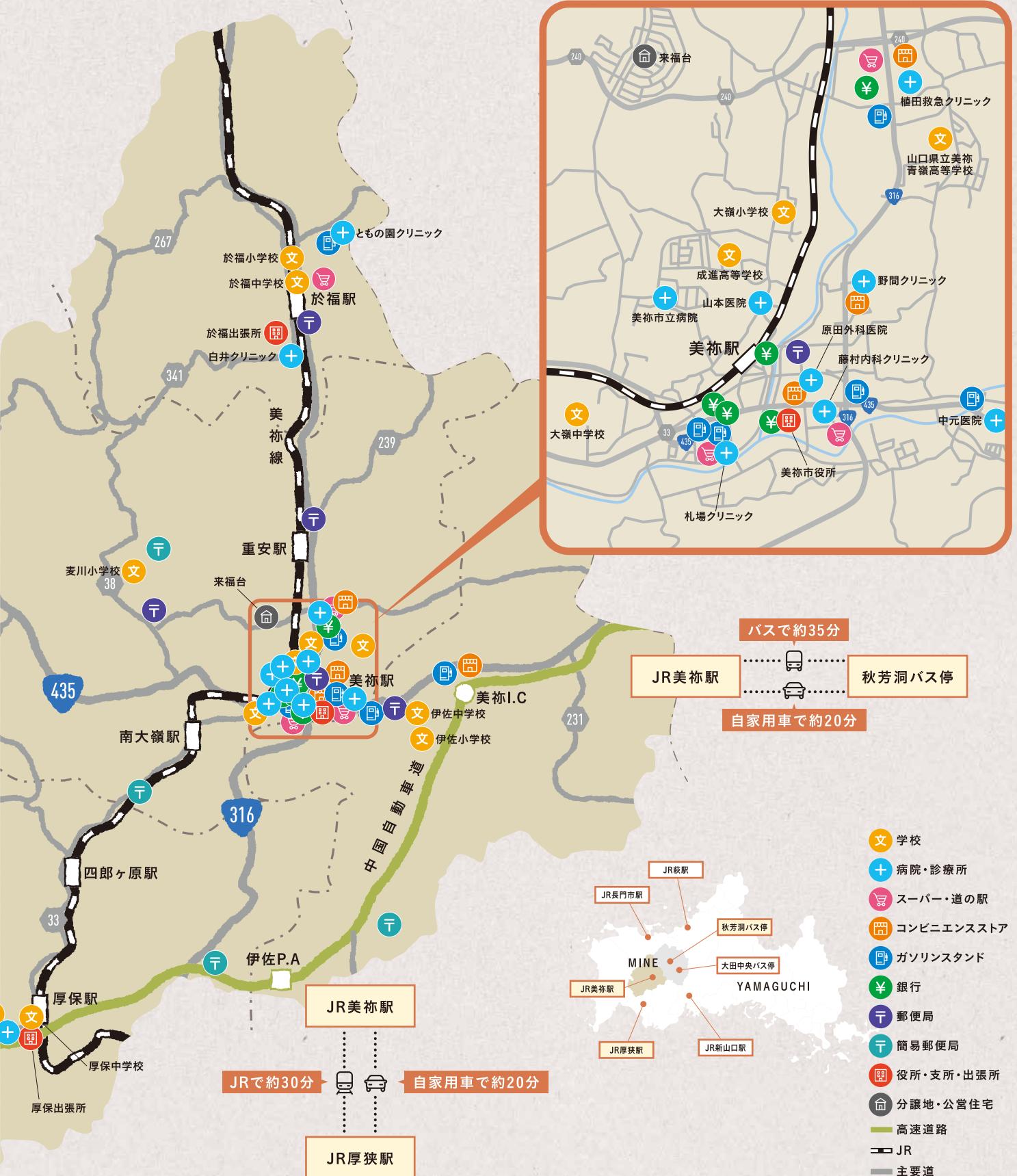
美祢地域の中央部に位置し、中国自動車道の美祢ICや美祢駅にも近く交通アクセスに優れ、県西部を中心に、広いエリアの通学・通勤も可能です。高台で景色もよく、静かで住みやすい住宅団地です。

## 市営住宅



市内各エリアには、集合住宅タイプの市営住宅があります。民間の賃貸アパートは美祢エリアに主にあります。





# 秋芳・美東 エリア



バスで約1時間35分

JR長門市駅

秋芳洞バス停

36

日本最大のカルスト台地「秋吉台」と、  
その地下にある日本屈指・東洋一の特別天然記念物の鍾乳洞「秋芳洞」をはじめ、  
日本名水百選にも認定された「別府弁天池」などを有し、  
美祢市を代表する観光拠点と同時に山口県を代表する観光エリアです。  
秋吉台特有の地形を生かした20世紀梨「秋芳梨」の栽培が盛んで  
全国にその名を知られています。

中国自動車道美祢JCTがあり、交通アクセスも良く、  
天然記念物の鍾乳洞「大正洞」「景清洞」のほか、  
秋吉台サファリランドや維新発祥の地となった本陣跡「金麗社」や  
日本最古の銅山跡「長登銅山跡」があり、  
自然と歴史のロマンが交錯するエリアです。  
エリア中心部には市立病院、コンビニエンスストア等があります。



## 小学校

- 秋吉小学校
- 秋芳桂花小学校
- 大田小学校
- 綾木小学校
- 淳美小学校

## 分譲住宅団地

- 長田定住団地



美東地域の南部に位置し、緑豊かで川のせせらぎがきこえる住宅団地です。新山口駅まで車で約20分、山陽小野田・萩までは40分です。

## 中学校

- 秋芳中学校
- 美東中学校

## 病院

- 美祢市立美東病院





# あなたの暮らしを応援します

## 移住補助制度

詳しい内容については、各ホームページに掲載していますので、是非ご覧下さい。

美祢市移住・定住支援サイト  
「すんでみ～ね。」  
► <https://sundemine.jp/>

美祢市子育て応援サイト  
「つばみねっと」  
► <https://www.mine-tsubomi.net/>

美祢市公式ホームページ  
► <https://www2.city.mine.lg.jp/>

カテゴリ	名 称	概 要	お 問い合わせ
移住全般		移住に関する質問全般をお受けします。	総務企画部地域振興課 ☎ 0837-52-1128
住まい	空き家等情報バンク	登録された市内の空き家の物件情報を提供します。	総務企画部地域振興課 ☎ 0837-52-1128
	市営住宅	市内には集合住宅型の市営住宅があります。 広報誌やホームページ等で入居者募集をしています。	建設農林部建設課 ☎ 0837-52-1116
仕事	就職祝金	市内に居住し就職された方に就職祝金を支給しています。	観光商工部商工労働課 ☎ 0837-52-5224
	農業	就農や農地に関するご相談等を受け付けています。	建設農林部農林課 ☎ 0837-52-1115
	仕事探し	ハローワーク宇部による巡回職業相談がおこなわれています。	ハローワーク宇部 ☎ 0836-31-0164
結婚	結婚新生活支援	新居の住居費、引越し費用を支援する制度があります。	総務企画部地域振興課 ☎ 0837-52-1128
子育て	医療費の助成	お子さん（0歳から中学生が対象）の医療費（保険診療分）を助成しています。	市民福祉部地域福祉課 ☎ 0837-52-5228
	延長保育	市内の7つの保育園、2つの認定こども園で延長保育をおこなっています。	市民福祉部地域福祉課 ☎ 0837-52-5228
	スクールバス	遠方から通学する児童・生徒を対象にスクールバス等を運行しています。	教育委員会事務局教育総務課 ☎ 0837-52-5260

◎紹介している制度以外にも支援制度があります。

◎制度を利用するためには、各種条件がありますので、必ずお問い合わせください。

美祢市  
**来福台**  
分譲地販売中

### 「みね暮らし定住応援事業補助金」制度

美祢市は住宅取得者に  
**最大300万円の補助!**

↓ (例えば)

若者世代・子育て世代を応援!

### 若者世代・子育て世代を応援!

- 夫婦の年齢の合計が低いほど、補助金額 **↑UP**
- 18歳以下の子が3人以上の場合、  
3人目以降の子1人につき **20万円**
- 来福台の宅地を購入し、同じ団地内に  
両親や祖父母がいる場合 **100万円**

▶ 詳しくは補助金額算定フォームへ



## お問い合わせ

### 美祢市 総務企画部 地域振興課

〒759-2292 山口県美祢市大嶺町東分326-1

TEL 0837-52-1128 FAX 0837-53-1959 E-Mail chiikishinkou@city.mine.lg.jp

